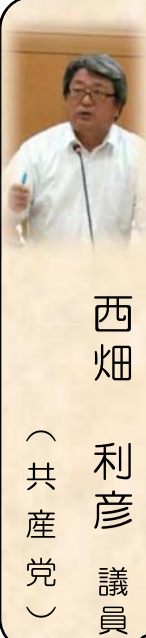


307号の環境改善を 答 府が線形改良など取組む

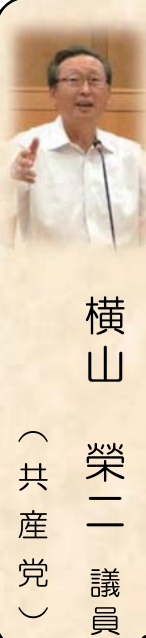


西畑 利彦 議員
(共産党)



大阪府側から見た国道307号

バスの利便性の向上を 答 事業者に要望していく



横山 栄一 議員
(共産党)



市内を走る路線バス

本市の玄関口、国道307号大阪府界の道路環境と景観など、線形も見直せば改善できるのでは。また、産廃処理施設が建設されているが、手原川水質に影響はないのか。

建設部長 府で線形改良や歩道整備に取組まれている。水質等には、注意していく。

一休ヶ丘地区の住環境改善、その後の対応は。

経済環境部長 事業者に再三再四、要請・指導してきた。府も立入り検査を実施し、要請している。

子育てと併せて高齢者施策は「待たなし」。健康のためにも歩いて暮らせるまちづくりを。府道八幡木津線や旧307号の道路利用の抜本的見直しを。新小学校前の道路は「ゾーン30」の指定と

歩ける歩道整備を。

建設部長 交通の流れや地元要望を勘案した上で、地元・自治会との合意形成が必要。市道長尾谷大欠線は、速度と車輻規制がされている。

自然環境において、人間が生態系を破壊していることから国家戦略が策定されたが、本市の取り組みは。

環境基本計画を策定し、多様な生物が暮らす自然を守り育てる取り組みをしている。また、希少生物保全に取組む団体への支援をしている。

既存のアスベスト製品の飛散防止対策の現状と今後の対応は。

建設部長 田辺中央公民館一棟のみ対象で、封じ込め工事により、安全性を確保した。

超高齢化社会が目前に迫り交通弱者が増える中で、交通・移動の権利を保障するためにも、バスの利便性を向上させることは緊急の課題になっている。しかし、本市では以前よりバスが減便され不便になっており、地元から元に戻してほしいとの声がある。バスの利便性向上について、市の対応は。

建設部長 バス交通の利便性の向上については、超高齢化社会において、ますます重要になると認識している。バスの減便問題については区長自治会長とも連携して、地元の見解も聞きバス事業者に要望していききたい。

「アベノミクス」の経済政策で、大企業と中小企業の格差が広がっている。地元

の中小企業を応援し、市民の期待に応える「住宅リフォーム助成制度」を実施すべき。

経済環境部長 本市において、高齢者や障がい者向けの各種支援制度を設けているので、住宅リフォーム助成制度を実施する考えはない。

「障害者差別解消法」が、平成28年4月から実施されているが、本市としてどう進めてきたのか、具体的な計画を示してほしい。

健康福祉部長 「障害者差別解消法」では、障がいを理由とする不当な差別の禁止などが求められており、本市では、28年度に市職員が適切に対応できるように「職員対応要領」を定め、職員研修などを実施し対応している。

北陸新幹線は必要か 答 将来の重要な発展要素



青木 綱次郎 議員
(共産党)



松井山手周辺の航空写真
●がJR松井山手駅

北陸新幹線京都南進計画について①京都大阪間に2本目の新幹線が必要なのか。

本市に意見聴取などなされたのか。③巨額の建設費が公費投入されることへの見解は。④松井山手新駅建設は立派な多大な影響がでると考えられているが、市の見解は。⑤推進ありきでなく、必要性から丁寧に検討し、是非を判断すべきと考えるが、市長の見解は。

市長 北陸新幹線は本市の将来のまちづくりに向けて極めて重要な発展要素。新幹線鉄道の建設に関する整備計画に基づき、与党において客観的かつ合理的に判断された。詳細な位置やルートが決まってきたら、さまざまな課題も見ていくので、解決に最大限取組んでいく。地方負担だけ

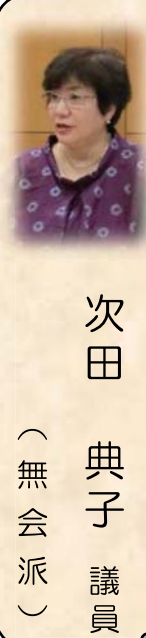
でなく、新幹線による税収効果、新駅整備効果を引き出す将来の土地利用計画の検討など、新たな財源確保を研究する。北陸新幹線全体のルートの中の話であり、単に京都南ルートだけの問題ではない。

理事 北陸新幹線京都府南部ルート誘致促進同盟会として取組んできた。本市から具体的に駅を挙げて要望した経過はない。市民の理解が不足している部分はあるが、理解を深めるよう取組んでいく。

中学校における食育を豊かに進めるために、中学校給食の早急な実施を。

教育部長 食育に給食が担う役割は非常に大きいと認識している。中学校給食は、中学校昼食等検討委員会の内容を参考にして判断していく。

ごみ広域の情報提供を市民に 答 適切な情報提供に努める



次田 典子 議員
(無党派)



枚方市東部清掃工場

甘南備園の建て替えについて、近隣地域以外への十分な説明が今なおできていない。パブリックコメントは説明ではない。新施設から4km圏内に本市全域がほぼと含まれる。また、配慮対象施設に市内全小・中学校、幼稚園が入っているが、教育長は環境配慮書を読んだのか。

教育長 自身は配慮書を見ていない。

庁舎の同じフロアでも配慮書を読んでいるのに、市内数箇所にしか置かないのは怠慢だ。教育委員会だけではなく、保護者や全市民にも説明すべき。一部事務組合に枚方市東部清掃工場も含むと

議会に説明されたのは、平成27年11月24日、28年4月には事務組合が設立された。い

ずれ北河内のごみも本市が背負いかねない。市民の健康と安全を守るためプロの技術者を置くなどして責務を果たせ。

経済環境部長 市民への適切な情報提供、丁寧な説明に努める。東部清掃工場も一部事務組合が担うことになったが、費用は枚方市が負担され最初の計画通りである。

バス減便の前に市民の意見を聞くべき。困っている方のため早期改善に努力せよ。

市長 市民や検討委員会の意見を聞き改善していく。

文科省が全国に配布した夜間中学啓発ポスターをなぜ活用しないのか。

教育部長 夜間中学について府と協議中であり、問い合わせへの準備ができていないため控えている。

枚方市東部清掃工場も含むと議会に説明されたのは、平成27年11月24日、28年4月には事務組合が設立された。い